



発行
真宗大谷派 飛騨御坊真宗教化センター
発行者 三島 多聞
〒506-0857 高山市鉄砲町6番地
☎(0577)32-0776
*毎月20日発行 50,000部
三市一郡無料配布
印刷 山都印刷株式会社

念じられ 照らされて

出遇いがそうさせた

森下 泰昭



〔略歴〕
一九五七年岐阜県高山市生まれ。
浄土真宗本願寺派派真光寺住職。
特定非営利活動法人安穩塾理
事長。高山保護区保護司。
高山市仏教会会長。

福祉の世界とは全く無縁の生活をしてきた私が、「ボランティア精神で」なんて言われると、「自分のことで精一杯なのに、他人に対して何ができるのか」と考えていたのを思い出します。

そんな私が福祉の世界に足を踏み入れたのは、結婚を機に就職を考えなければならなくなったからです。当初は、その場に行くのも抵抗があったのですが、そこには屈託のない、誰をも受け入れてくれる人たちが生活していました。

ある日の昼食時にテーブルに着くと、美味しそうなうどんが出てきました。テーブルの向かいに座っていた方は、何やら引つ切り無しに喋っていました。

その時、うどんをすすったつゆが跳ねて、私のドンブリに入ったのです。周りは「どうするんだろ」と、興味深く期待を込めた目で見ています。それまでの私なら、うどんの入ったドンブリを替えてもらったと思います。が、意を決してそのまま食べました。すると、「目の前に居る人達は、自分とは違った世界に居る人だ」との思いがいつの間にか消え、あれだけ抵抗のあった世界が全く違って見えてきたのです。

その後、縁があつて高山市で初めての特別養護老人ホームの開設に関わり、二十数年間勤めさせていただいた後、現在は高齢者通所施設を運営しています。

その時、そこには、毎日の生活が様々な理由で、自身ではままたまらなくなつた方々が大勢利用されています。しかし、私たちが気付かされることとや教えられることも多々あり、物忘れや身体的な機能が低下したとしても、一人ひとり輝いています。

令和二年は、新型コロナウイルスによる感染症でたくさんの方の命が奪われ、世界が混乱しています。そんな中、私たちにたくさんの方の偏つた考えが洪水の如く流れ出てきました。普段何気なく考えていることが、いざ自分の周りや身近に迫ってくると、偏見や自分本位の考えが出てきます。これも私たち人間の有り様なのかも知れませんが、いずれ新型コロナウイルスによる感染症も克服され、過去のものになつても、また次の脅威がおこる度に、このことは再燃されます。

浄土真宗では、数ある経典の中で、『仏説無量寿経』『仏説観無量寿経』『仏説阿彌陀経』を「浄土三部経」と称して大切にしています。皆さんも法要などで触れられることの多い『阿彌陀経』の経文には、「青色青光・黄色黄光・赤色赤光・白色白光」とあり、宝池に咲く蓮華は、それぞれが自ら独自の光を放つて輝いていると説かれています。異なつた蓮華の輝きを通して、お浄土がお互いの「いのち」を認め合う世界であることが示されているのです。

もちろん、本当の平和や平等は、お浄土の世界でこそ実現されることなのでしようが、だからと言って今いる世界で、それぞれ「いのち」を輝かせることができないうことではありませぬ。今、直面している非常事態を機会に偏見や自分本位の生き方から、一人ひとりを認め合い、それぞれが輝く世界を目指すが、私たちに問われている事ではないでしょうか。

浄土真宗では、数ある経典の中で、『仏説無量寿経』『仏説観無量寿経』『仏説阿彌陀経』を「浄土三部経」と称して大切にしています。皆さんも法要などで触れられることの多い『阿彌陀経』の経文には、「青色青光・黄色黄光・赤色赤光・白色白光」とあり、宝池に咲く蓮華は、それぞれが自ら独自の光を放つて輝いていると説かれています。異なつた蓮華の輝きを通して、お浄土がお互いの「いのち」を認め合う世界であることが示されているのです。

そのように、おどろくことでもないのだと。お悔やみの言葉もありません。4人の妻をはじめ、多くの死を見つめてきた蓮如上人のお手紙です。その真意を尋ねると、蓮如上人の、声なき声が聞こえてきます。「これまでのお別れから、あなたは何をいただいてきたのですか」

お手紙はこのように続きます。

かかる時はいよいよ阿彌陀仏をふかくたのみまいらせて、極楽に往生すべしともいとりて、一向一心に弥陀をとうときことと、うたがうころつゆちりほどもつまじきことなり。

無常な世だからこそ、はかりなき光・いのちの阿彌陀さまを念じなさい。浄土へ生まれよ。阿彌陀さまに助けられる身として自身の生涯を定めなさい。

「こんな時に念仏が役に立つのか。もっと何かすべきことはないのか」。疑いの心を持つ人がいても、不思議ではありません。南無阿彌陀仏と口にしても、やはり病は終息しません。濁流をしずめる、そのようなパワーもありません。にもかかわらず、このお手紙は500年も読み継がれてきました。ただの、古き慣習でしょうか。いいえ、そこには「念仏せよ」との呼びかけを受け止めた人がいたのです。無常の世を、南無阿彌陀仏で生ききった人がいたのです。

この「疫癘の御文」が書かれたのは、延徳4(1492)年の6月。今の暦でしたら7月にあたります。この『御文』から「これまでとは違う夏」はスタートしたのです。

蓮乗寺住職 細川 宗徳

コロナ感染に思うこと これまでとは違う夏

東京オリンピックの延期が発表された頃からでしょうか。今年は今これまでとは違う夏になる、との声が聞こえはじめたのは。

花火大会や夏まつり。日本の「夏の風物詩」が今年はおあずけです。あのひと浴衣姿で連れ添うことができなくなつても、金魚をすくいあげる姿を子どもに見せられなくなつても、私たちは心待ちにしていました。この梅雨が明ければ、また今年も夏がやって来ることを。

テレビの向こうでコメンテーターが語る「これまでとは違う夏」。それが、違った形で現実になろうとは……。

この7月の集中豪雨。押し寄せた土砂は、ささやかな暮らしを変えてしまいました。心は晴れません。この夏を楽しもうなんて、なおさら。それでも、ここにも夏は訪れようとしています。耳をすませば、セミの声が聞こえてはきませんか。

地震、津波、梅雨や台風時の河川の氾濫……。災害列島とも言われるこの国にあって、これまで、どれほどの涙が流れたことでしょうか。日常が奪われるのは、疫病や飢饉、戦乱にあつても同じです。世の中に常なるものはない。無常を教えてくれる仏陀の言葉が心に響きます。うなずきながらも、一方で、その仏語を受け止めきれない私があります。「どうして私が、このような目に……」

蓮如上人に「疫癘」というお手紙があります(『御文』4帖目第9通)。

当時このごろ、ことのほかに疫癘とてひと死去す。これさらに疫癘によりてはじめて死するにはあらず。生まれはじめしよりしてきだまれる定業なり。さのみふかくおどろくまじきことなり。

良薬はなく、病人を見る術もない。目の前で、愛する人が苦しみのなか命を終えていきます。蓮如上人は語ります。はやり病によって亡くなるのではない。生まれてきたゆえの定めであると。

～ご坊さまの掲示板～
死に対する恐怖と同じくらい
生に対して感動したことがあるだろうか

宗教トラブルFAX相談窓口(0577-13210763)

家族で話そう

仏教×グリーンケア⑨

尾角 光美

令和二年七月豪雨

先日の豪雨で飛騨川が氾濫を... 読むと心ざわわりました。この文章を...

新型コロナの影響も未だ落ち... 被害がなかったとしても不安な...

グリーンケアというのは、人間で... ある限り誰しもが経験すること...

「共苦」というあり方

では、みなさんは、大事な... のを喪失したとき、なんと...

「慈悲」という言葉は英語で... 「Compassion」と訳されること...

「あなたが苦しいということ... と共にわたしはあります」...

「あなたに苦しみなんて、わ... たしの苦しみに比べたら大した...

よくグリーンケアを特別な... 「スキル」や技能のようなもの...

「世界ではないと思うのです... 誰もが「そうありたい」「ま...

「自分もそんなあり方をして... 自他に向き合っているだろう」...

「悪いと「評価」する生き方を... してきた人は、無意識に他者を...

「あなたに苦しみなんて、わ... たしの苦しみに比べたら大した...

「あなたに苦しみなんて、わ... たしの苦しみに比べたら大した...

「あなたに苦しみなんて、わ... たしの苦しみに比べたら大した...

令和二年七月の豪雨により... 被災された皆さま方に...

夏休みおつとめ会 開催寺院

- 高山 了心寺(0577-321-5956) 毎週日曜日... 了宗寺(05769-212258)...

コロナウイルス感染拡大に伴う行事の実施状況

- 高山別院 親鸞聖人御命日法座 (7月28日) 高山別院 三日のご坊 (8月3日)...

本醸造 知口飛華の華 平田酒造場 高山市上二之町43 TEL 32-0352

ドローン空撮 株式会社リプロ TEL 0577-33-0350

お仏壇 ほりお 仏壇工芸 TEL 0577-33-6686

新宮墓苑(墓地) 空あり1区画40万円 永代供養墓 予約受付中

大谷婦人会 定例法座 三島多聞別院輪番 8月11日(火) 午後1時から

提灯製作 見積無料 株式会社高山提灯 高山市本町4丁目33 電話:090-1629-8535

お盆に向けてお墓をきれいにしませんか? 株式会社奥田石材 TEL 0577-33-9601

久寿玉 KUSUDAMA 平瀬酒造店 TEL 34-0010

山都印刷株式会社 印刷物全般・自分史製作 高山市西二色町二丁目九〇一八

スナック卯木 うづぎ 総合建設業 株式会社奥原建設株式会社

ブックス・アイオー 「子どものドリル夏のフェア」 株式会社 ACT